

製品名: CD105 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86469**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	2.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000
分子量	Calculated MW:71 kDa; Observed MW:95 kDa

抗原情報

遺伝子名	CD105
別名	END; HHT1; ORW1
遺伝子 ID	2022
SwissProt ID	P17813
免疫原	ヒト CD105 の組み換えタンパク質

背景

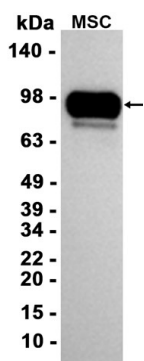
この遺伝子は、血管内皮細胞の主要な糖タンパク質であるホモ二量体膜貫通タンパク質をコードしています。このタンパク質は、形

質転換成長因子β受容体複合体の構成要素であり、β1 および β3 ペプチドに高い親和性で結合します。この遺伝子の変異は、オスラー・レンデュ・ウェーバー症候群 1 としても知られる、常染色体優性遺伝性の多臓器性血管異形成症である遺伝性出血性毛細血管拡張症を引き起こします。この遺伝子は、妊娠中毒症やいくつかの種類 of 癌にも関与している可能性があります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2013 年 5 月]

研究分野

-

画像データ



CD105 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した MSC 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。